

トコジラミ?

朝起きたら、虫に刺されたあとがたくさんありませんか？ それはトコジラミのしわざかもしれません…

トコジラミはかつて「南京虫」と呼ばれ、その被害は殺虫剤による駆除や生活環境の改善により1970年頃に激減しましたが、近年、再び被害が増加してきています。トコジラミに刺されると激しいかゆみに襲われますが、トコジラミは夜寝ている間に吸血し、朝になると物陰に隠れるため、その存在に気が付かないことがあります。

室内でトコジラミが増えてしまうと、駆除することは困難です。トコジラミの特徴を知り、被害に気が付いたら、早期に対策を行いましょう。



写真提供：豊島区池袋保健所 矢口昇

刺されると赤く腫れ、
激しいかゆみに襲われます。

特徴

トコジラミ原寸大

5~8mm



吸血後は
約1.5倍まで
大きくなる



吸血前

吸血後

写真提供：国立感染症研究所昆虫医科学部

- 体長は5~8mmの茶褐色でへん平な虫です。
- 卵や幼虫は白く、粘着性があります。
- 成虫は吸血なしで1年以上生きています。
- 雄雌に関わらず幼虫から成虫まですべて吸血します。

習性

暗くなると吸血するために
一斉に人間に向かってきます。

明るい隙間に隠れて
出てきません。



マットレスやベッドの隙間などによく潜んでおり、夜寝ている間に刺されることが多いため、英語では「bed bug」と呼ばれています。

生息範囲の拡大



卵



幼虫



写真提供：
左／大阪府ベストコントロール協会
右／国立感染症研究所昆虫医科学部

トコジラミは、人の衣服やカバンにくっついて長距離を移動します。移動した先でまた吸血し、繁殖するため、衛生的な場所であっても発生することがあります。特に卵や幼虫は白くて小さいため、衣服等に付着しても気づきにくく、知らない間に持ち運んでしまうことがあります。



こんな時は

トコジラミチェック!

トコジラミは、「^{けっぶん}血糞」と呼ばれる黒い小さな糞をだします。また、吸血する時に唾液を注入し、血液を固まりにくくします。そのため、次のような特徴を見つけたら「トコジラミチェック!」を活用し、トコジラミを発見しましょう。

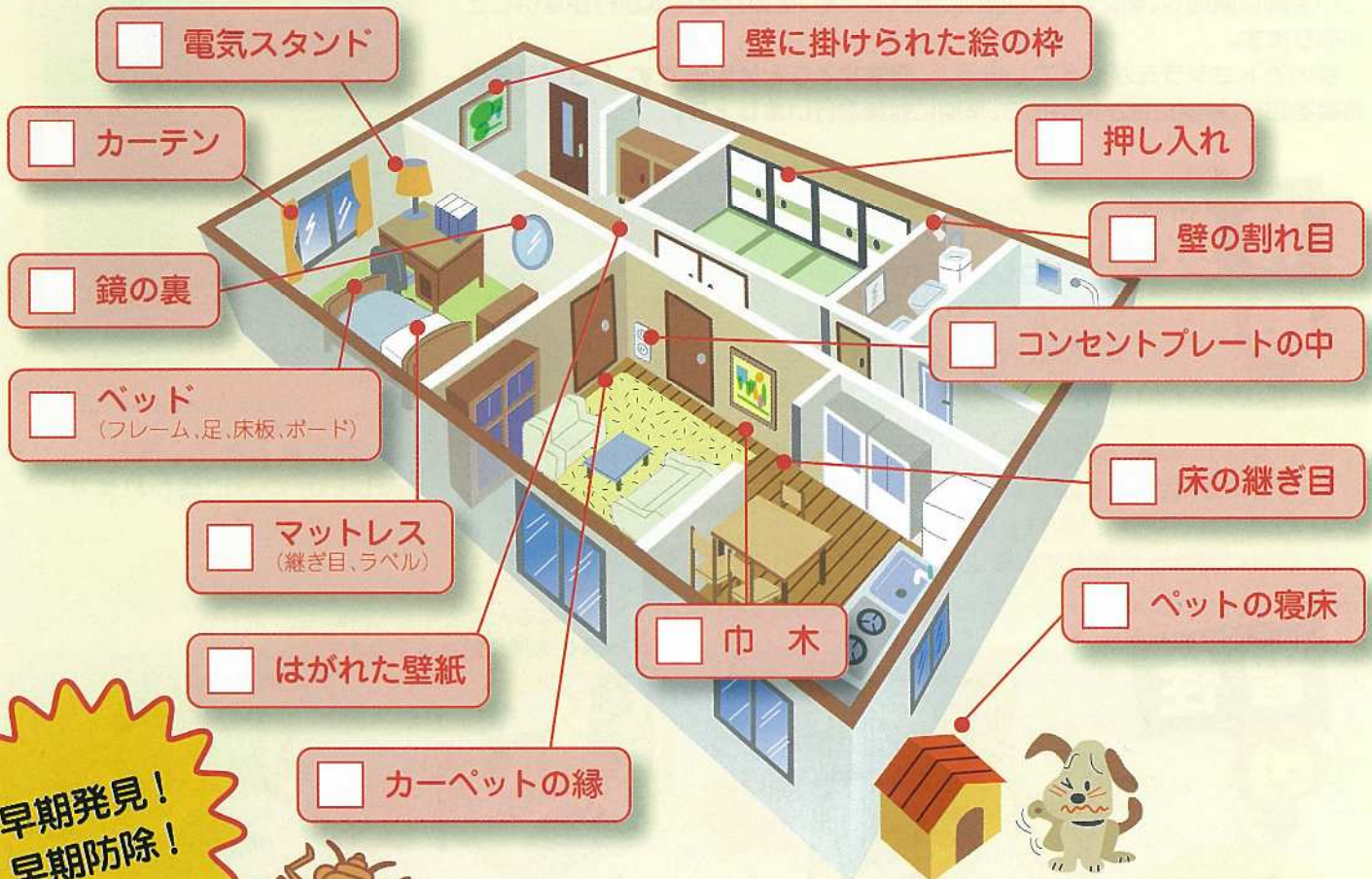
- 要チェック!!
- 家具や壁の隙間等に血糞がある。
 - シーツに血痕がある。
 - 刺し口が2つある。

ただし、ノミやダニなど別の吸血性昆虫である場合もあります。

写真提供: 国立感染症研究所昆虫医科学部

トコジラミ チェック!

次のような場所に潜んでいることが多いので、チェック してみましょう!!



早期発見!
早期防除!

早めの 対策を



トコジラミは発見が難しく、繁殖すると防除期間が長くなるため、費用が高くなる場合があります。また、一般的に販売されている殺虫剤に対して抵抗性を示すとも言われており、個人の力による防除が困難な場合もあります。早期に発見し、掃除機で吸い取ったり、駆除業者に委託するなど数が少ないうちに防除することが重要です。

トコジラミかな? と思ったら...

トコジラミかどうか分からない場合は、最寄りの保健福祉センター生活環境担当の窓口にて、害虫の同定や防除方法の助言等行っておりますのでご相談ください。

お問い合わせ先